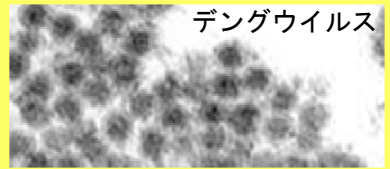


感染症  
トピックス

# デング熱



デングウイルス

デング熱は東南アジアや中南米などの熱帯地域を中心に流行している感染症ですが、今年約60年ぶりに国内感染事例が確認され、9月12日時点で**113名**の国内感染が報告されています。

**症状** 蚊の活動時期に...

必須：**発熱、血小板↓**

随伴：**頭痛・眼の奥の痛み**

**発疹** (紅潮・点状出血・麻疹様)

**悪心・嘔吐 白血球↓**

**骨関節痛・筋肉痛**

※必須所見の2つに加え、随伴所見を複数満たした場合に疑う

・50-70%は不顕性感染

・一部重篤化し、ショックや出血傾向をきたす症例もある



**治療** 対症的に  
(補液・解熱剤)

**隔離** 入院時は隔離不要  
(病室に蚊が入らないように工夫)

**予後** 比較的良好  
(2006-10年で国内死亡なし)

**ワクチン** なし

**検査** 保険適応内で可能な検査はない 保健所へ血液検体を提出する

## 第4類感染症・全例届出

**伝播** ヒト-蚊-ヒト

有熱期



蚊に刺されて3~7日で発症

**予防** 蚊にさされないように



虫除けスプレー



蚊取り線香

長袖  
長ズボン  
屋内外を  
問わず



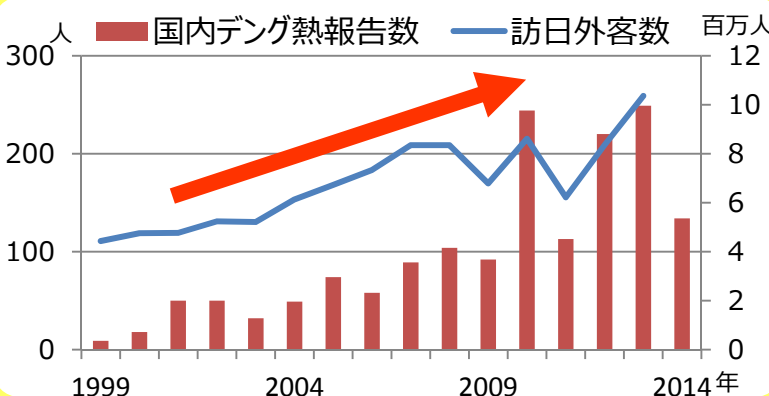
**ヒトスジシマカ**...日本での運び屋！

活動：5月中旬～10月下旬 主に日中に吸血

生息域：青森以南～沖縄

移動距離：50～100m程度 (風に流されより広域な移動も)

越冬：卵で越冬し、子へはウイルスを受け継がない



日本にデング熱を媒介する蚊が存在し、すれば、今回のような多発感染事例も十分起こりえます。国際化社会においてはデング熱に関する知識も必要になります。 **輸送船による日本でのアウトブレイク例**

1931-33年; 沖縄、和歌山

1942-43年; 大阪、神戸、長崎

作成: 佐賀大学医学部附属病院感染制御部